

中央区環境行動計画事業等の推進状況  
(計画期間 平成20年度から平成29年度までの10年間)

資料 1

環境行動計画事業	69件	うち事業化	66件	着手率	95.7%
うち計画外事業	30件	うち事業化	30件	着手率	100.0%

1 地球環境 ー地球温暖化対策が進んでいるまちをつくりますー

	事業	事業概要 (計画期間中の新たな視点等)	重点 プロ ジェ クト	10年後の到達目標 (平成19年度(策定時)の状況)	事業化 状況	推進状況			掲 載 頁	基 本 計 画
						平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度目標		
1	事業所向け二酸化炭素排出抑制システムの普及	事業所におけるCO2の排出抑制を進めるため、特に中小規模の事業者が取り組みやすいシステムを作成し、運用を支援する。 (平成23年7月愛称名決定「中央エコアクト」) (環境推進課 温暖化対策推進係)	◎	運用開始2009(平成21)年度システムの認証530社  (—)	○	・ 認証件数 24件 (参加申請件数 18件) ・ 認証件数累計 46件 8.8% (参加申請数累計 57件)  ・ 更新件数 2件	・ 認証件数 10件 (参加申請件数 11件) ・ 認証件数累計 56件 10.6% (参加申請数累計 68件)  ・ 更新件数 7件	・ 認証件数 18件 (参加申請件数 20件) ・ 認証件数累計 74件 14.0% (参加申請数累計 88件) (6月28日現在) ・ 更新件数 4件 ・ 認証件数 1件 ・ 参加申請件数 2件	30頁	○
2	家庭向け二酸化炭素排出抑制システムの普及	家庭におけるCO2の排出抑制を進めるため、子どもでも取り組めるシステムを作成し、普及を図る。 (平成23年4月から取り組み期間、記録方法を改正し、7月に愛称名決定「中央エコアクト」) (環境推進課 温暖化対策推進係)	◎	運用開始2009(平成21)年度システムへの参加600世帯  (—)	○	・ 参加世帯数 136件 参加世帯累計 218件 36.3%  ・ 認証件数 49件	・ 参加世帯数 211件 参加世帯累計 429件 71.5%  ・ 認証件数 98件	・ 参加世帯数 130件 参加世帯累計 559件 93.2% (6月28日現在) ・ 参加世帯数 31件 ・ 認証件数 4件	30頁	○
3	新築・改修建物の省エネルギー化の推進	設備、構造自体の省エネルギー化を促進するため、事業者「環境計画書」の提出を義務付けることを検討する。 (市街地開発事業指導要綱に基づき100㎡以上の開発を行うものに対して環境計画書の提出の義務を明記して指導している。) (環境推進課 温暖化対策推進係)	◎	推進 (71件)	○	環境計画書提出件数 108件 累計 491件	環境計画書提出件数 111件 累計 602件	環境計画書提出件数 110件 累計 712件 (6月28日現在) 提出件数 20件	30頁	
4	既存建物の省エネルギー化の促進	床面積1,000㎡以上の建物(約2,700件)に対して、エネルギー使用量等の調査を行い、設備の更新による省エネルギー化の促進を検討する。(関連事業 東京都省エネルギー診断) (環境推進課 温暖化対策推進係)				省エネルギー診断受診事業所数 件数 9件 累計 31件	省エネルギー診断受診事業所数 件数 8件 累計 39件	省エネルギー診断受診事業所数 件数 7件 累計 46件 (6月28日現在) 件数 2件	31頁	
5	区施設の利用に伴うカーボンオフセットの導入	区民・事業者が区の施設を使用する場合に発生する二酸化炭素をオフセットするための仕組みを検討する。 (環境政策課 環境計画調整係)				みどり東京62市区町村共同事業のカーボンオフセット共同購入事業によるオフセットの実施 【対象事業】 ・ 総合環境講座 0.6t-CO2 ・ エコタウン構想ワークショップ 0.2t-CO2	—	—	31頁	
6	事業活動等におけるカーボンオフセットの導入	日常生活や事業活動で排出するCO2を区民・事業者が自らオフセットする仕組みを検討する。 (環境政策課 環境計画調整係)				東京都が、実施もしくは検討している仕組みなどを研究する。	東京都が、実施もしくは検討している仕組みなどを研究する。	東京都が、実施もしくは検討している仕組みなどを研究する。	31頁	
7-1	省エネルギー機器・設備の利用拡大	家庭や事業所において、耐用年数を超えた機器・設備等の更新時に、最新の省エネルギー機器の選択を促進する。 (環境推進課 温暖化対策推進係)		推進 (—)	○	・ 助成決定件数 174件 24,217,000円 ・ 助成交付件数 194件 29,400,000円  ※平成21年度及び平成22年度の未交付分を含む。	・ 助成決定件数 206件 26,601,000円 ・ 助成交付(確定)件数 204件 26,539,000円  ※5 地域の環「5 環境経営認証取得費助成」から533,000円を予算流用した。	・ 助成決定件数 91件 20,705,000円 (6月28日現在) ・ 助成決定件数 50件 9,508,000円  予算額【26,257千円】 (予算額には1-8自然エネルギーの活用を含む)	45頁	○

事業	事業概要 (計画期間中の新たな視点等)	重点 プロ ジェ クト	10年後の到達目標 (平成19年度(策定時)の状況)	事業化 状況	推進状況			掲載 頁	基本 計画
					平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度目標		
7-2	区施設における自然エネルギー設備の設置 (環境推進課 温暖化対策推進係)		推進 (一)		太陽光発電設備 3施設 累計 11施設 風力発電設備 0施設 累計 2施設 ※太陽光発電設備・風力発電設備ともに寄贈分含む。	太陽光発電設備 5施設 累計 16施設 風力発電設備 3施設 累計 5施設 ※太陽光発電設備・風力発電設備ともに寄贈分含む。	太陽光発電設備 0施設 累計 16施設 風力発電設備 0施設 累計 5施設 ※太陽光発電設備・風力発電設備ともに寄贈分含む。	計 画 外	○
8	自然エネルギーの活用 家庭や事業所に太陽光発電などを普及させる仕組みをつくる。 (環境推進課 温暖化対策推進係)		推進 (一)	○	・助成決定件数 8件 2,602,000円 累計14件 4,601,000円(平成21年～)	・助成決定件数 7件 2,380,000円 累計21件 6,981,000円(平成21年～)	(予算は、1-7省エネルギー機器・設備の利用拡大に合算計上) ・助成決定件数 13件 5,447,000円 累計34件 12,428,000円(平成21年～)	46頁	○
9	省エネルギー行動の推進 節電や節水等、日常生活における省エネルギー行動の普及・啓発に努める。 (環境推進課 環境活動係)		推進 (推進)	○	・環境パネル展 ・環境作品コンクール ・環境情報誌発行 ・企業の開催する環境イベント出展(1回)	・環境パネル展 ・環境作品コンクール ・環境情報誌発行	予算額【2,801千円】 ・環境パネル展 6月1日から11日まで 区役所 月島区民センター 6月12日から21日まで 日本橋区民センター ほっとプラザはるみ 6月22日から30日まで 環境情報センター ・環境作品コンクール ・環境情報誌発行 6月29日発行	45頁	
10	3Rの普及 省資源の推進に向けて、ごみの発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、資源の再生利用(リサイクル)の3Rの普及を図るとともに、特にごみの発生抑制が重要なことを積極的に周知する。 (環境推進課 環境活動係)		推進 (推進)	○	・親子施設見学会 8月4日実施 参加者31名 ・一般向け施設見学会 10月26日実施 参加者21名	・親子施設見学会 8月9日実施 参加者 33名 ・一般向け施設見学会 10月23日実施 参加者 19名	予算額【375千円】 ・親子施設見学会 8月7日 参加者 40名 ・一般向け施設見学会 10月 参加者 40名	46頁	
11	資源回収品目の拡大 リサイクルを推進するため、容器包装リサイクル法に基づくプラスチックを回収し、あわせてリサイクル品目を拡大する。 (中央清掃事務所 清掃事業係)		14品目 (11品目)	○	16品目 インクカートリッジを新たに資源回収品目として追加	16品目	16品目 予算額【515,270千円】	46頁	○
12	エコスクールの推進 校舎等の改築や改修にあわせ、CO2の排出量が少ない効率的機器・システムの導入や自然エネルギーの活用、緑化を進め、環境への負荷を低減するとともに、児童・生徒の環境教育に活用していく。 (校庭の緑化や風の道、蝶の道プロジェクトなど昆虫や自然も意識した事業) (教育委員会庶務課 学校施設係)		推進 (一)	○	・京橋築地小学校屋上ビオトープ 120㎡ ・有馬小学校壁面緑化 100.6㎡ ・有馬小学校緑のカーテン ・佃島小学校芝生設置 102㎡	・銀座中学校屋上緑化 芝生 126㎡,花壇等 94㎡ ・久松小学校ビオトープ 29㎡ ・有馬小学校緑のカーテン	予算額【399千円】 ・有馬小学校緑のカーテン	47頁	
13	環境学習の推進 幼児・児童等を対象として、「ごみの発生抑制」「ごみの分別と正しい出し方」など、ごみを通して環境に関する理解を深める。 (中央清掃事務所 清掃事業係・作業係)		・幼稚園 16回/年 (5回/年) ・小学校 16回/年 (3回/年) ・保育園等 8回/年 (一)	○	・幼稚園 4回/年 25.0% ・小学校 4回/年 25.0% ・保育園等 0回/年 0.0% 環境学習に資するため、清掃車をスケルトン構造に改造した。	・幼稚園 6回/年 40.0% ・小学校 4回/年 25.0% ・保育園等 0回/年 0.0%	・幼稚園 6回/年 40.0% ・小学校 4回/年 25.0% ・保育園等 0回/年 0.0% (7月31日現在) ・幼稚園 6回 実施 ・小学校 1回 実施	47頁	○
14	家庭の省エネ「見える化」の推進 中央区版二酸化炭素排出抑制システムの参加家庭を対象に省エネナビの貸し出しを行う。 ※省エネナビ 電力使用量、二酸化炭素や熱量、電気料金をリアルタイムに表示し、設定した目標数値をオーバーするとランプの色で警告する機器。 (環境推進課 温暖化対策推進係)			○	貸与制度運用開始 ・貸与申込件数 29件	・貸与申込件数 56件	予算額【1,575千円】 ・貸与申込件数 40件 (6月28日現在) ・貸与申込件数 9件	計 画 外	

	事業	事業概要 (計画期間中の新たな視点等)	重点プロジェクト	10年後の到達目標 (平成19年度(策定時)の状況)	事業化状況	推進状況			掲載頁	基本計画
						平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度目標		
15	未利用エネルギーに関する調査	地域がもっている潜在的な資源などを活用し、より優れたエネルギーシステム構築に向けた採算可能性やその実現のための課題解決の方策等について調査を実施する。 (環境政策課 環境計画調整係)			○	・コンサルタント業者の決定 ・市内ワーキングの開催 第1回 平成23年10月開催 第2回 平成23年12月開催 第3回 平成24年 3月開催 ・市内ワーキングを経て、未利用エネルギー活用の具体的方策を提案した。	・市内ワーキングの開催 第1回 平成24年 7月開催 第2回 平成24年10月開催 第3回 平成24年12月開催 第4回 平成25年 2月開催 ・市内ワーキングを経て、晴海地区の未利用エネルギーについて、需要先、エネルギー創出方法、行政関与を検討し、経済性や事業推進課題等を整理した。 (調査終了)	—	計 画 外	
16	協働提案事業	社会貢献活動団体と区が公共的な課題解決に取り組むため、協働提案事業として採択された事業を実施する。 ・区立幼稚園、小・中学校のカリキュラムにおいて、日頃、自然と親しむ機会が少ない都心の子どもたちに、ミツバチなどを活用した環境教育や食育教室などの出前授業を行う。 (教育委員会庶務課 庶務係) ・区民に「中央区の森」をより身近に感じてもらうため、森林保全活動の大切さを学ぶとともに、檜原村民との交流を通して村の自然環境・文化・伝統等に触れることにより、あらためて環境について考える機会を提供する体験ツアーを実施する。 (環境推進課 環境活動係)			○	銀座ミツバチプロジェクト出前授業 実施校 小学校4校 幼稚園7園 (各校園とも1回) 実施日 5月16日～11月30日 参加者 700名 —	銀座ミツバチプロジェクト出前授業 実施校 小学校4校 幼稚園7園 (各校園とも1回) 実施日 9月～3月 参加者 650名  檜原村で中央区のふるさと大発見 対象 区内在住在学の小学生とその保護者 実施日 7月26日 参加者 33名	—	計 画 外	
17	公園灯のLED化	区立公園内照明の消費電力削減による環境負荷の低減および照明器具の長寿命化による維持管理経費の削減を図るため、照明器具のLED化を試験的に導入する。 (水とみどりの課 公園河川係)			○	・築地川亀井橋公園 (ポール2灯、フットライト6灯) ・築地川祝橋公園 (ポール4灯、フットライト5灯) ・楓川宝橋公園 (ポール4灯) ・楓川新場橋公園 (ポール4灯)  整備 ポール 14灯 フットライト 11灯	・石川島公園 (ポール25灯)  整備 ポール 25灯  累計 ポール 39灯 フットライト 11灯	・黎明橋公園 (ポール12灯、フットライト10灯) ・弾正橋北東児童遊園 (フットライト3灯) ・月島三丁目児童遊園 (ポール5灯)  整備 ポール 17灯 フットライト 13灯  累計 ポール 56灯 フットライト 24灯	計 画 外	
18	清掃事業の普及・啓発	『「資源」と「ごみ」の正しい分け方・出し方』の内容を見直し、写真やイラストを増やすとともに、ごみや資源の処理の流れ等について掲載するわかりやすい冊子を作成する。 (中央清掃事務所 清掃事業係)  (中央清掃事務所 作業係・晴海事業所)			○	わかりやすい分別方法など掲載内容の見直しを進め、冊子の充実を図った。  清掃・リサイクル事業の普及・啓発を図るため、環境ポスターを区直営車に貼付した。	わかりやすい分別方法など掲載内容の見直しを進め、冊子の充実を図った。  清掃・リサイクル事業の普及・啓発を図るため、環境ポスター貼付を区直営車および委託車等で行った。 直営車 9台 委託車 7台 雇上車 14台(環境標語)	予算額【9,665千円】 わかりやすい分別方法など掲載内容の見直しを進め、冊子の充実を図る。  予算額【793千円】 清掃・リサイクル事業の普及・啓発を図るため、環境ポスター貼付を区直営車および委託車等で行った。 直営車 9台 委託車 7台 雇上車 14台(環境標語)	計 画 外	
19	リサイクル事業の普及啓発	・エコまつりの開催 フリーマーケットと同時に、区内の小・中学校、保育園等から排出された生ごみの堆肥化により栽培する野菜等の販売ブースを新たに設置する。 (環境推進課 環境活動係)			○	・エコまつり・フリーマーケット同時開催 会場 中央区保健所、あかつき公園 ・小学校等から排出された生ごみの堆肥化により栽培された野菜を販売 参加者数 2,200人	・エコまつり・フリーマーケット同時開催 会場 中央区保健所、あかつき公園 ・小学校等から排出された生ごみの堆肥化により栽培された野菜を販売 参加者数 2,200人	予算額【2,688千円】 ・エコまつり・フリーマーケット同時開催(6月9日) 会場 浜町公園 ・小学校等から排出された生ごみの堆肥化により栽培された野菜を販売 参加者数 2,200人	計 画 外	

事業	事業概要 (計画期間中の新たな視点等)	重点プロジェクト	10年後の到達目標 (平成19年度(策定時)の状況)	事業化状況	推進状況			掲載頁	基本計画
					平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度目標		
20	ほっとプラザはるみの屋上庭園を利用したりサイクル教室の実施	ほっとプラザはるみの屋上庭園や施設を利用してもらうことを目的として、庭園で栽培しているハーブなどを活用してリサイクル教室を実施する。 (環境推進課 環境活動係)		○	ハーブリサイクル教室 ・ラベンダースティックづくり 参加者数 26人 ・クリスマスリースづくり 参加者数 34人	ハーブリサイクル教室 ・ラベンダースティックづくり 参加者数 34人 ・クリスマスキャンドルアレンジづくり 参加者数 31人	予算額【293千円】 ハーブリサイクル教室 ・ラベンダースティックづくり 6月27日 ほっとプラザはるみ 参加者数 20人 ・クリスマスキャンドルアレンジづくり	計画外	
21	中央区の森	東京都西多摩郡檜原村で森林保全活動を支援し、CO2の吸収源として重要な役割を担っている森林を守り・育てる。また、「中央区の森」を活用して区民・事業者の環境意識の普及・啓発を図る。 (環境推進課 環境活動係)	33.5ha (事業面積 3.5ha)  (新規作業面積 2.5ha 計3.5ha)	○	森林保全 対象面積 37.4ha ・新規作業面積 約4ha 計 約18ha ・体験ツアー 1回実施 31人参加	森林保全 [数馬地区] ・対象面積 37.4ha ・新規作業面積 約2.3ha 累計 約20.3ha  [南郷地区] ・対象面積 4.9ha ・新規作業面積 1.0ha  ・体験ツアー2回実施 55人参加	予算額【18,622千円】 森林保全 [数馬地区] ・対象面積 37.4ha ・新規作業面積 約2.0ha 累計 約22.3ha  [南郷地区] ・対象面積 4.9ha ・新規作業面積 2.0ha 累計 3.0ha  ・体験ツアー2回実施 70人参加 1回目 5月19日 ・親子自然体験ツアー 35人参加 7月29日実施	30頁	○
22	「中央区の森」の環境ふれあい村構想の推進 (旧 中央区の森活性化構想の策定)	森林保全活動を基軸として、本区と檜原村との交流を深めつつ、区民等が豊かな自然に触れる機会の拡大を図るため、中長期的視点に立つ「中央区の森環境ふれあい村構想(仮称)」を策定する。 (環境推進課 環境活動係)		○	中央区の森環境ふれあい村推進協議会の開催(全5回)の開催 ・中央区開催 3回 ・檜原村開催 2回 ・「中央区の森環境ふれあい村構想」の策定	中央区の森環境ふれあい村推進協議会の開催 ・協議会開催 2回(檜原村・中央区各1回) ・部会開催 6回 ・「中央区の森数馬地区ガイドマップ」の作成	予算額【3,167千円】 中央区の森環境ふれあい村推進協議会の開催 ・協議会開催 2回(檜原村・中央区各1回) ・部会開催 6回 ・「中央区の森環境ふれあい村構想」の推進(森林保全、木材資源の有効活用、檜原村との交流促進)	計画外	
23	「中央区の森」の間伐材を活用したベンチ整備	公園・児童遊園の老朽化したベンチの更新にあたり、中央区の森の保全活動で発生した間伐材を用いたベンチを設置する。また、江戸バス停留所においても間伐材の待合ベンチを設置する。 (水とみどりの課 公園河川係)		○	・佃公園 ベンチ4基 ・越前堀児童公園 ベンチ1基 ・築地川亀井橋公園 ベンチ3基 ・はとば公園 ベンチ2基 ・晴海第二公園 かまどベンチ2基 ・江戸バス停留所 ベンチ2基	・築地川亀井橋公園 ベンチ5基 ・佃公園 ベンチ5基	予算額【3,103千円】 ・あかつき公園 かまどベンチ5基 ・堀留児童公園 ベンチ10基	計画外	
24	中央区エコタウン構想の策定  平成24年度より 中央区エコタウン構想の推進	地域特性や地域課題を踏まえた地域の環境のあるべき姿を描き、具体的に環境行動を実践していくため、地域と区が協働し、区民が快適に楽しむことのできる「中央区エコタウン構想」を策定する。 (環境政策課 環境計画調整係)  地球温暖化をはじめとする環境問題やエネルギー問題に対して、区民、事業者、区が一体となって地区レベルで取り組み、解決していくことを目指し、さらに、単に環境に配慮するだけではなく、地区全体の魅力や価値を高め、経済活動や様々な活動が活性化してより暮らしやすい街になるような具体的な取り組みの実践を重ねていくために策定した、「エコタウン構想」の各施策を推進する。		○	・コンサルタント業者の決定 ・ワークショップの開催 第1回 5月 第2回 7月 第3回 8月 ・子ども環境サミットの開催 7月9日開催  3月 ・中央区 エコタウン構想案の作成 ・パブリックコメントの実施 ・中央区 エコタウン構想の策定	・地区のエネルギー利用実態の把握に関する調査報告書作成 ・コミュニティサイクルの導入可能性調査報告書作成 ・中央区エコタウン構想冊子の印刷 ・中央区エコタウン構想策定報告会の開催 9月	予算額【18千円】 ・中央区エコタウン構想策定検討会の開催 2回×2地区 ・庁内推進検討会の設置	計画外	
25	事業所向け二酸化炭素排出抑制システム認証取得者への商工業融資優遇利率適用	中央区版二酸化炭素排出抑制システム認証取得事業所に対して、商工業融資における優遇利率を適用する。 (区民部商工観光課 相談融資係)	優遇利率適用  (一)	○	0件	0件	制度の周知	計画外	

事業	事業概要 (計画期間中の新たな視点等)	重点 プロ ジェ クト	10年後の到達目標 (平成19年度(策定時)の状況)	事業化 状況	推進状況			掲載 頁	基本 計画
					平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度目標		
26	環境マネジメントシステムの推進 (旧ISO14001の推進)	区独自の環境マネジメントシステムを活用し、区が率先して事業活動における環境負荷の低減を図り、温室効果ガスの排出抑制に努めている。平成23年10月31日ISO14001有効期限満了に伴い認証返上 (環境推進課 温暖化対策推進係)	推進  (推進)	○	各施設・職場における省エネルギー活動およびエネルギー管理に重点をおいた区独自の環境マネジメントシステムを構築し、適用範囲を全組織・施設に拡大して適用している。 ISO14001は平成22年度終了	事業推進 実施・運用・点検・報告・見直し	予算額【1,243千円】 事業推進 実施・運用・点検・報告・見直し ・複合施設(月島第三小学校、中央区保健所等複合施設)を対象にエネルギー使用実態の把握および省エネ対策の効果測定を行い、他の施設にも適用できる設備管理マニュアルを作成する。	計 画 外	
27	中央区役所温室効果ガス排出抑制実行計画	区の事務および事業を対象として、温室効果ガス排出量を削減する。 (平成22年度改正) (環境推進課 温暖化対策推進係)	平成16年度比で3%以上の削減 (1.3増) ↓ 平成21年度比で3%削減	○	平成23~27年度削減目標：平成21年度比で3%削減 実績3%削減	平成23~27年度削減目標：平成21年度比で3%削減 実績3.3%削減	平成23~27年度削減目標：平成21年度比で3%削減	計 画 外	
28	街路灯等の省エネ化(メタルハライド、LED)	消費電力の少ない道路照明器具(メタルハライドランプ、LED)を採用することにより、省エネルギー化を推進する。 (水とみどりの課 道路緑化施設係)	推進  (推進)	○	・メタルハライド 整備 212基 計 1,939基 ・LED 整備 12基 計 76基	・メタルハライド 整備 133基 累計 2,072基 ・LED 整備 42基 累計 118基	・メタルハライド 整備 103基 整備累計 2,175基 ・LED 整備 58基 整備累計 176基	計 画 外	
29	区営駐車場照明のLED化	区営駐車場内照明の消費電力削減による環境負荷の低減および照明器具の長寿命化による維持管理経費の削減を図るため、照明器具のLED化を試験的に導入する。 (環境政策課 交通対策係)	推進  (推進)	○	対象駐車場及び導入器具を検討	対象駐車場及び導入器具を検討	対象駐車場及び導入器具を検討	計 画 外	
30	資源持ち去り防止対策	区民が安心して資源物を排出できる環境の確保およびリサイクル意識の高揚を図るため、資源物の持ち去り禁止を明確化するとともに、パトロール等の防止対策を実施する。 (中央清掃事務所 作業係)	推進  (一)	○	・警備会社によるパトロールの実施 1台/日 ・職員によるパトロールの実施 ・集積所に持ち去り禁止看板の設置 ・新聞回収袋の配布	・警備会社によるパトロールの実施 1台/日 ・職員によるパトロールの実施 ・集積所に持ち去り禁止看板の設置 ・新聞回収袋の配布	予算額【7,160千円】 ・警備会社によるパトロールの実施 1台/日 ・職員によるパトロールの実施 ・集積所に持ち去り禁止看板の設置 ・新聞回収袋の配布	計 画 外	
31	集団回収の支援	地域のリサイクル活動を推進するため、リサイクル活動団体に対する支援を行う。 (中央清掃事務所 清掃事業係)	推進  (登録団体数：180団体)	○	登録団体数：194団体	登録団体数：累計207団体	予算額【40,144千円】 登録団体数：累計211団体  (7月31日現在) 登録団体数：209団体	計 画 外	
32	拠点回収	一人でも多くの区民がリサイクルに参加できるように、公共施設、小学校、回収協力店で資源物を回収する。 ・公共施設 牛乳パック、食品用発泡スチロールトレイ、乾電池、布類 ・小学校 廃食用油、布類、牛乳パック、食品用発泡スチロールトレイ、乾電池、ペットボトル ・回収協力店 ペットボトル (中央清掃事務所 清掃事業係)	推進	○	8品目 ・公共施設 インクカートリッジの追加	8品目	8品目 予算額【19,607千円】	計 画 外	
33	集積所回収	資源物を集積所で回収し資源化することにより、ごみの減量およびリサイクルを進め、最終処分場の延命と資源の有効活用を図る。 (中央清掃事務所 清掃事業係)	推進  (6品目) びん、缶、新聞、雑誌・雑紙、段ボール、ペットボトル	○	9品目	9品目 ペットボトルのさらなるリサイクルを推進するため、ペットボトルの圧縮、梱包など中間処理を行った。	9品目 予算額【455,519千円】	計 画 外	
34	土のリサイクル	廃棄物として取り扱えない「園芸用の土」のリサイクルを、リサイクルハウスかざぐるま箱崎町においてモデル実施する。(モデル実施から本格実施に移行) (環境推進課 環境活動係)		○	本格実施 回収量 15,580kg 再生量 8,570kg	回収量 10,150kg 再生量 9,830kg	回収量 14,000kg 再生量 12,000kg 予算額【3,219千円】	計 画 外	

	事業	事業概要 (計画期間中の新たな視点等)	重点 プロ ジェク ト	10年後の到達目標 (平成19年度(策定時)の状況)	事業化 状況	推進状況			掲載 頁	基本 計画	
						平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度目標			
35	総合環境講座の開催	環境問題に対する理解を深めるとともに、地域において環境活動に取り組む人材を育成するため、環境学習講座の充実を図る。 (環境推進課 環境活動係)		推進  (推進)	○	開催 2回 53人参加 内容 省エネ講座 (家庭向け(春)、事業所向け(秋)) 各8回	開催 2回 59人参加 内容 省エネ講座 (家庭向け(春)、事業所向け(秋)) 各8回	開催 2回(1回目24人参加) 省エネ講座 (家庭向け) 6月19日から7月31日まで 環境情報センターで8回実施  (事業所向け(秋))	予算額【4,846千円】	計 画 外	
36	コミュニティバス等の運行	地域内・地域間を結ぶ公共交通を補完し、区内交通不便エリアの解消と公共施設の利便性向上を図るため、コミュニティバスを運行する。 (環境政策課 庶務係)			○	運行  乗車人数 470,265人 1日平均 1,288人	運行 (7月14日ルート変更およびダイヤ改正) 乗車人数 481,775人 1日平均 1,324人	運行  乗車人数 480,330人 1日平均 1,320人	予算額【96,985千円】	計 画 外	○
小計	36事業				33事業						

2 都市環境 —環境負荷の少ないまちをつくります—

事業	事業概要 (計画期間中の新たな視点等)	重点プロジェクト	10年後の到達目標 (平成19年度(策定時)の状況)	事業化状況	推進状況			掲載頁	基本計画
					平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度目標		
1	空地および区の施設の緑化推進 区内の空地、公共施設の屋上や壁面の緑化、芝生化などを積極的に進める。 (水とみどりの課 緑化推進係)	◎	・屋上緑化 31施設  (20施設) 内訳) 屋上 19施設 壁面 1施設	○	屋上 0施設 屋上累計 23施設 壁面 4施設 壁面累計 11施設 計 34施設  壁面緑化 4施設整備 110.0%	屋上 2施設 屋上累計 25施設 壁面 0施設 壁面累計 11施設 計 36施設  屋上緑化 2施設整備 116.1%	屋上 0施設 屋上累計 25施設 壁面 0施設 壁面累計 11施設 計 36施設  116.1%	32頁	○
2	緑化助成制度 区民・事業者の屋上緑化・壁面緑化等に対する助成を推進する。 (水とみどりの課 緑化推進係)	◎	推進 (推進)	○	・地上部等緑化 7件 171㎡ ・屋上等緑化 8件 286㎡ ・保護育成費助成 18件	・地上部等緑化 4件 203㎡ ・屋上等緑化 7件 785㎡ ・保護育成費助成 2件	予算額【14,500千円】 (6月28日現在) ・地上部等緑化 2件 64㎡ ・屋上等緑化 2件 111㎡ ・保護育成費助成 0件	32頁	○
3	苗木即売会 緑化意識の高揚を図るために苗木即売会を開催し、緑の相談コーナーを設置するとともに、ベランダ緑化のモデルケース展示を行う。 (水とみどりの課 緑化推進係)		推進 (推進)	○	春2回、秋2回 計4回	春2回、秋2回 計4回	予算額【74千円】 春2回、秋2回 計4回 ・5月24日実施 あかつき公園 ・5月25日実施 月島第一児童公園	計 画 外	
4	遮熱性舗装道路の整備 舗装路面の温度の上昇を抑制し、蓄熱量を低減するために遮熱性舗装を推進する。 対象：総幅員22m以上で低騒音舗装になっている道路 (道路課 まちなみ整備係)	◎	127,390㎡ (7,590㎡)	○	整備面積 4,267㎡ 整備面積累計 37,436㎡ 整備率 29.4%	整備面積 11,006㎡ 整備面積累計 48,442㎡ 整備率 38.0%	予算額【57,267千円】 整備面積 7,070㎡ 整備面積累計 55,512㎡ 整備率 43.6%	33頁	○
5	路面温度表示板設置 遮熱性舗装の効果を区民や来街者に知ってもらうため、太陽光パネルを用いた路面温度表示板を設置する。 (道路課 まちなみ整備係)			○	— 累計 1基	— 累計 1基	— 累計 1基	計 画 外	
6	建物の排熱抑制、断熱処理等の促進 建物の新築時に環境計画書の提出を求め、排熱の少ない構造や機器の導入、屋上や壁面の断熱処理等を促進する。 (環境推進課 温暖化対策推進係)	◎	推進 (推進)	○	市街地開発事業指導要綱に基づき100㎡以上の開発を行うものに対して環境計画書の提出の義務を明記して指導している。	市街地開発事業指導要綱に基づき100㎡以上の開発を行うものに対して環境計画書の提出の義務を明記して指導している。	市街地開発事業指導要綱に基づき100㎡以上の開発を行うものに対して環境計画書の提出の義務を明記して指導している。	33頁	
7-1	風の道づくり (八重洲通り・晴海通り・日本橋川) 道路の緑化 街路樹の充実や中央分離帯の緑化を東京都と連携して推進する。 (水とみどりの課 道路緑化施設係)		推進 (推進)		— 累計 中木 60本	— 累計 中木 60本	— 累計 中木 60本		
7-2	護岸の緑化 日本橋川の護岸の緑化を進める。 (水とみどりの課 道路緑化施設係)		推進 (推進)		— 整備延長累計 524m	整備延長 80m 整備延長累計 604m	整備 140m 整備延長累計 744m		
7-3	建築物の配置等の配慮 再開発等において、風の流れを遮断することのないように配慮する。 (都市整備部地域整備課 まちづくり推進主査)	◎	推進 (推進)	○	開発が活発化するなかで隣接エリアにおける開発間の調整を図りながら、地区計画で建物の壁面後退を義務付け、空間を確保している。	再開発事業及びその他の開発を含めた開発間での調整を行うとともに、各地区に定められている地区計画により、建物の壁面を後退させ、空間確保を図った。	再開発等において、建物の配置計画の検討にあたり、空間の確保を図るよう配慮するとともに、個別建替えにおいては地区計画で定められた建物の壁面後退により空間を確保する。	32頁	
7-4	高速道路の撤去 日本橋川上空に架かっている高速道路の撤去の可能性を検討する。 (都市整備部地域整備課 まちづくり推進主査)		推進 (推進)		日本橋再生推進協議会を開催し、日本橋川河岸街区のオープンスペース化等、シミュレーションに基づく課題検討や都市計画の考え方の整理を行い、国等への働きかけた。	日本橋再生推進協議会を通じ地元と一体となった取組みを継続し、日本橋川河岸街区のオープンスペース化等、モデル地区を拡大しながら課題検討やシミュレーションを行い、都市計画の考え方の整理を行った。	日本橋再生推進協議会を通じて地元と一体となった取組みを継続し、日本橋川河岸街区のオープンスペース化等、モデル地区におけるシミュレーションや事業検討を通じ、実現可能な事業方策の検討を行う。		
8	車道透水性舗装の導入 区道等の整備、補修にあわせて車道透水性舗装を導入する。 対象：京橋・日本橋地区の幅員5.45m未満の道路 総面積 約51,700㎡ (道路課 まちなみ整備係)		11,630㎡ (1,630㎡)	○	整備面積 393㎡ 整備面積累計 3,771㎡ 整備率 32.4%	整備面積 452㎡ 整備面積累計 4,223㎡ 整備率 36.3%	予算額【9,677千円】 整備面積 280㎡ 整備面積累計 4,503㎡ 整備率 38.7%	22頁	○

	事業	事業概要 (計画期間中の新たな視点等)	重点 プロ ジェ クト	10年後の到達目標 (平成19年度(策定時)の状況)	事業化 状況	推進状況			掲載 頁	基本 計画
						平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度目標		
9	街角広場の整備	地域のランドマークとして、明るさや美しさに配慮した街角広場を増やす。 (水とみどりの課 道路緑化施設係)		27か所 (7か所)	○	整備 1か所 (小伝馬町17番) 整備箇所累計 13か所 48.1%	整備 1か所 (中洲橋北西) 整備箇所累計 14か所 51.8%	予算額【3,584千円】 整備 1か所 (鞍掛橋際) 整備予定箇所 15か所 55.5%	23頁	○
10	緑道の整備	区民が散策路として楽しめるよう、河川や運河沿いの通路等を快適でうるおいのある緑道にする。 (水とみどりの課 道路緑化施設係)		整備延長 1,650m	○	整備延長 275m 累計 835m 整備面積 1,794㎡ 累計 6,589㎡ 整備率 50.6%	— 累計 835m — 累計 6,589㎡ 整備率 50.6%	— 累計 835m — 累計 6,589㎡ 整備率 50.6%	23頁	○
11	古木を生かした景観の整備	区内の古木や由緒ある木を中心に「花と緑の名所づくり」を進め、文化・歴史と調和した景観を整備する。 (水とみどりの課 緑化推進係)		(推進)	○	公園改修などにおいて、既存の大径木を残した改修をしている。 ・月島第二児童公園	推進	推進	23頁	
小計	11事業				11事業					



3 生活環境 —健康で快適に暮らせるまちをつくります—

事業	事業概要 (計画期間中の新たな視点等)	重点プロジェクト	10年後の到達目標 (平成19年度(策定時)の状況)	事業化状況	推進状況			掲載頁	基本計画
					平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度目標		
1	駐輪場の整備 環境負荷の少ない自転車利用を促進するために、駅周辺の整備時や百貨店等の大型集客施設の建て替え等において、駐輪場を設置する。 (環境政策課 交通対策係)		23か所 (15か所)	○	— 整備箇所累計 19か所 82.6% (整備可能な候補地を調査)	— 整備箇所累計 19か所 82.6% (人形町駐輪場の10年償還2回目分を計上)	予算額【14,778千円】 — 整備箇所累計 19か所 82.6% (人形町駐輪場の10年償還3回目分を計上)	24頁	○
2	低騒音舗装道路の整備 自動車交通の騒音を抑制するため、道路の低騒音舗装を進める。 対象：幅員15m以上の道路 (道路課 まちなみ整備係)		117,640㎡ (11,140㎡)	○	整備面積 6,516㎡ 整備面積累計 42,650㎡ 整備率 36.3%	整備面積 23,463㎡ 整備面積累計 66,113㎡ 整備率 56.2%	予算費【62,111千円】 整備面積 2,392㎡ 整備面積累計 68,505㎡ 整備率 58.2%	24頁	○
3	大気汚染・有害物質対策の推進 区民の健康を守るために、大気や土壌等の有害物質に対する調査・対策を強化していく。 (環境政策課 環境計画調整係)		推進 (推進)	○	大気中アスベスト調査 3か所 大気中ダイオキシン類調査 1か所 土壌中ダイオキシン類調査 5か所	大気中アスベスト調査 3か所 大気中ダイオキシン類調査 1か所 土壌中ダイオキシン類調査 5か所 大気中揮発性有機化合物調査 1か所	予算額【1,318千円】 大気中アスベスト調査 3か所 大気中ダイオキシン類調査 1か所 土壌中ダイオキシン類調査 5か所	24頁	
4	新交通システム導入 CO2の排出が少ない公共交通機関導入について、東京都と連携して検討を進める。 (環境政策課 土木計画調整係)		検討	○	・「中央区地域公共交通会議」の中に「交通戦略部会」を設置し検討 第1回 11月開催 第2回 12月開催 第3回 2月開催 ・「中央区総合交通計画(案)」を策定	・6月に「中央区総合交通計画」を策定 ・「基幹的交通システム部会」で「基幹的交通システム導入に向けた検討」 第1回 9月4日 第2回 11月1日 第3回 1月22日 第4回 3月27日 ・「基幹的交通システム導入に向けた基本的考え方」をとりまとめた。	予算額【20,000千円】 ・周辺交通への影響検討 ・定時性・速達性確保の検討 ・荷捌きへの影響検討 ・運行事業者の選定に係る募集要件等の検討 ・道路管理者・交通管理者・地元等関係者との協議 ・隣接区(港区・江東区)との協議	25頁	○
5	自転車利用の促進 快適な自転車の利用に向けて、専用レーンの整備などを検討する。 (環境政策課 環境計画調整係)			○	・「自転車利用のあり方検討 中間のまとめ」を行い、パブリックコメントを実施 ・区内の駐輪場整備候補地を調査	・平成24年6月に「中央区自転車利用のあり方」を策定 ・コミュニティサイクル導入検討調査(「1-24中央区エコタウン構想の推進」で実施)	・コミュニティサイクル導入検討(「1-24中央区エコタウン構想の推進」で実施)	25頁	
6	エコドライブの促進 アイドリング・ストップや急発進・急加速の防止等、省エネルギーでCO2の排出の少ない運転を促進する。 (環境推進課 温暖化対策推進係)		推進 (推進)	○	・区内事業者へ周知用パンフレット送付 913件 ・懸垂幕の掲出(11月~2月)3か所	・区内事業者へ周知用パンフレット送付 904件 ・懸垂幕の掲出(11月~2月)3か所	・区内事業者へ周知用パンフレット送付 904件 ・懸垂幕の掲出(11月~2月)3か所	24頁	
7	低公害車の普及促進 天然ガス自動車(CNG車等)、ハイブリッド車、電気自動車等の低公害車購入時に融資を斡旋する。また、低公害車利用者の区営駐車場使用料を優遇する。 (区において電気自動車を導入するとともに急速充電器の整備を進め、低公害車の普及を促進する。) (環境推進課 温暖化対策推進係)		継続 (継続)	○	・電気自動車 *購入費助成(50万円：システム認証60万円) 6件 *購入者に対する軽自動車税の免除 24件 *区営駐車場割引1万円 12件 ・低公害車(電気自動車を除く) 区営駐車場割引6千円 1,648件	・電気自動車・プラグインハイブリッド自動車 *購入費助成(50万円：システム認証60万円) 4件 *購入者に対する軽自動車税の免除 22件 *区営駐車場割引1万円 延べ12件 ・低公害車(電気自動車を除く) 区営駐車場割引6千円 延べ1,801件 *電気自動車の導入 1台 *清掃事務所に業務用充電設備を整備	予算額【5,432千円】 ・電気自動車・プラグインハイブリッド自動車 *購入費助成(25万円：システム認証30万円) 8件 ※平成24年度以前の国の「クリーンエネルギー自動車導入促進対策費補助事業」の交付車両が対象 *購入者に対する軽自動車税の免除 14件 *区営駐車場割引1万円 12件 ・低公害車(電気自動車を除く) 区営駐車場割引6千円 1,801件	24頁	

	事業	事業概要 (計画期間中の新たな視点等)	重点 プロ ジェク ト	10年後の到達目標 (平成19年度(策定時)の状況)	事業化 状況	推進状況			掲載 頁	基本 計画
						平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度目標		
8	地域美化活動への区民・事業者の参加促進	クリーンデーやまちかどクリーンデーなどの地域美化活動への区民・事業者の参加を促進する。 (環境推進課 環境活動係)		・クリーンデー 参加団体数 309団体(259団体) ・まちかどクリーンデー 参加登録数 220件(120件)	○	・クリーンデー(雨天中止) 参加団体数 116団体 参加率 37.5% ・まちかどクリーンデー 参加登録数 184件 登録率 83.6%	・クリーンデー(5月27日実施) 参加団体数 281団体 参加率 90.9% ・まちかどクリーンデー 参加登録数 193件 登録率 87.7%	予算額【4,549千円】 ・クリーンデー(5月26日実施) 参加団体数 253団体 参加率 81.9% ・まちかどクリーンデー 参加登録数 210件 登録率 95.5%	25頁	○
9	街頭パトロール・街頭キャンペーンの実施	歩きタバコ・ポイ捨て・アイドリングや資源持ち去りなどの迷惑行為を防止するため、街頭パトロール等を実施する。 (環境推進課 環境活動係)		パトロール等 歩きタバコ・ポイ捨て防止	○	パトロール 14人 延べ日数 1,696日	パトロール 14人 延べ日数 1,943日	予算額【40,687千円】 パトロール 14人 延べ日数 1,943日	25頁	○
小計	9事業				9事業					

4 自然環境 ー水辺や緑に囲まれたまちをつくりますー

事業	事業概要 (計画期間中の新たな視点等)	重点 プロ ジェク ト	10年後の到達目標 (平成19年度(策定時)の状況)	事業化 状況	推進状況			掲載 頁	基本 計画
					平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度目標		
1	公園・児童遊園の整備 再開発や公共施設の再編により、自然環境に配慮した、公園・児童遊園を整備する。 (水とみどりの課 公園河川係)		公園 53園 (51園) 児童公園 38園 (37園)	○	公園 53園 整備率 100.0% 児童遊園 36園 整備率 94.7%	公園 54園 整備率 101.9% (晴海臨海公園新設) 児童遊園 33園 整備率 86.8% (新島橋北西・新島橋南西、勝どき五丁目児童遊園廃止)	公園 53園 整備率 100.0% (湊公園廃止) 児童遊園 33園 整備率 86.8%	26頁	○
2	街路樹の整備 花や紅葉が美しい木、実がなる木など区民に親しまれる街路樹を増やす。 歩道の新設や拡幅の際には、街路樹間に中木・低木を植栽するなど積極的に植樹し、街路樹の多層化・連続化等により緑豊かな歩行空間の整備を行う。 (水とみどりの課 道路緑化施設係)		7,195本  (6,417本)	○	整備 80本 整備累計 6,668本 92.6%	整備 31本 整備累計 6,699本 93.1%	今年度整備 58本 整備累計 6,757本 93.9%	26頁	○
3	河川の水質浄化 水のきれいな川にするため、東京都や流域の自治体、区民・事業者との連携を図り、地下水の河川への放流など、具体的な水質浄化対策について研究する。 (環境政策課 環境計画調整係)			○	・築地川水質浄化連絡会 連絡会開催 なし ・築地川浄化対策事業 浄化剤散布 なし (浄化方法を抜本的に見直すこととしたため。)	・築地川水質浄化連絡会 連絡会開催 なし ・築地川浄化対策事業 浄化方法の研究	・築地川水質浄化連絡会 連絡会開催 なし ・築地川浄化対策事業 浄化方法の研究	27頁	
4	朝潮運河護岸環境整備の推進 東京都の護岸整備にあわせて、親水性や水生生物等に配慮した憩いの場として整備する。 (水とみどりの課 公園河川係)		整備延長 2,810m  (—)	○	晴海三丁目黎明橋公園北側  — 累計 294m 整備率 10.5%	晴海三丁目黎明橋公園北側  — 累計 294m 整備率 10.5%	晴海三丁目黎明橋公園北側 新規整備 104m 累計 398m 整備率 14.2%	27頁	○
5	水の都プロジェクトの推進 水辺の持つ魅力を引き出したにぎわいの場を創出するため、「中央区水辺利用の活性化に関する方策(平成18年4月策定)」に基づき、地域性や歴史性を踏まえながら、快適でうおいのある水辺環境の整備、さらにはにぎわいの場としての活用により居住者にも来訪者にも魅力的な水辺空間とするため「水の都プロジェクト」を推進する。 (水とみどりの課 道路緑化施設係・公園河川係)			○	・浜町河岸緑道整備(日本橋地域) 275m上部修景 ・隅田川テラス照明整備 841m	—	予算額【126,134千円】 ・月島三丁目児童遊園 改修面積1,563㎡ ・隅田川バリアフリースロープ設置等 ・石川島公園 108㎡拡張	計 画 外	
6	花と緑の見所づくり 「花の都中央区宣言」がめざす花と緑に包まれたまちを実現するため、改定した「中央区緑の基本計画」に基づき公園や道路、緑道などに花や緑の見所をつくる。 (水とみどりの課 公園河川係)		推進  (推進)	○	公園 1園 ・石川島公園	—	—	計 画 外	
7	中央会館「銀座 Blossam」屋上緑化を活用した指定管理者と「銀座ミツバチプロジェクト」との協働 中央会館「銀座 Blossam」屋上緑化設備を活用し、指定管理者と特定非営利活動法人銀座ミツバチプロジェクトが、ミツバチの蜜源となる草花の維持管理を協働で実施する。 (区民部地域振興課 協働推進主査)		推進  (—)	○	屋上緑化設備の活用 ・草花、農作物の苗植、育成 ・障害のある方々の活動の場として提供(障害者就労促進センターさわやかワーク中央) ・中学校野外授業の場の提供(銀座中学校)	屋上緑化設備の活用 ・草花、農作物の苗植、育成 ・障害のある方々の活動の場として提供(障害者就労促進センターさわやかワーク中央) ・区民、在勤者を対象とした農園教室の開催(銀座ミツバチプロジェクト)	屋上緑化設備の活用 ・草花、農作物の苗植、育成 ・障害のある方々の活動の場として提供(障害者就労促進センターさわやかワーク中央) ・区民、在勤者を対象とした農園教室の開催(銀座ミツバチプロジェクト)	計 画 外	
小計	7事業			7事業					

5 地域の環 ー区民・事業者・区が協働して、楽しみながら環境活動を実践しているまちをつくりますー

	事業	事業概要 (計画期間中の新たな視点等)	重点 プロ ジェク ト	10年後の到達目標 (平成19年度(策定時)の状況)	事業化 状況	推進状況			掲載 頁	基本 計画
						平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度目標		
1	環境活動への応援	区民や事業者が提案する優れた環境プロジェクトなどを応援し、取り組み意欲を高める仕組みをつくる。 (水とみどりの課 緑化推進係)		推進  (一)	○	中央区グリーンアッププロジェクト (中央ぷらねっと) ・隅田川左岸(月島三丁目)の緑化	推進	推進	28頁	
2	区民・事業者・区の連携による環境活動	・環境区民会議の設立 区民、事業者、NPO等に参加を呼びかけ、自主的・自発的な環境活動を促進する。 (環境政策課 環境計画調整係)	◎	設立 平成20年度  (一)	○	開催 1回 登録数 69 ・環境区民会議 3月23日開催 参加者 22人 (個人9人・団体3人・事業者10人) ・環境区民会議会員により、中央区版 二酸化炭素排出抑制システムの公募 愛称名選定の一次審査を行った。	開催 1回 登録数 69 ・中央区環境区民会議の運営に関する アンケート実施 8月31日～9月12日 対象数 69 回答数 7 (個人3・事業者2・団体2) ・環境区民会議 3月27日開催 参加者 18人 (個人8人・団体5人・事業者5人)	予算額【27千円】 本会議開催1回(3月) その他部会の開催 登録数 62 ・環境情報センターを活用し、会員の 自主的・自発的な運営による会議の活 性化を図る。 ・参加者数が極めて少ないので、環境 活動団体等関係者からの協力を得て、 会員の再募集を行い、会議の再構築を 図る。	34頁	
3	エコポイント制度導入の検討	買い物やレジ袋を断ることにより得たポイントを、「中央区の森寄附金」等の環境活動に使える「エコポイント」制度を検討する。 (区民部商工観光課 商工観光係)  ※エコポイント 省エネルギー性能の高いエアコン・冷蔵庫・地上デジタル放送対応テレビの購入や、エコ住宅の新築・エコリフォームをした者に対して一定のエコポイントを付与し、これを使ってエコ商品等を購入できるようにするという制度。			○	環境省が推進する全国版「エコアクションポイント」制度を活用し、区が実施する環境事業にポイント付与を行っている。	環境省が推進する全国版「エコアクションポイント」制度を活用し、区が実施する環境事業にポイント付与を行っている。	環境省が推進する全国版「エコアクションポイント」制度を活用し、区が実施する環境事業にポイント付与を行っている。	29頁	
4	環境情報施設の整備	環境に関する様々な情報の提供や環境活動の場と機会の提供に対応するため環境情報施設を整備する。 (環境推進課 環境活動係)		1か所  (一)	○	開設準備として以下の調整を行った。 ・施設を整備するスペースは、建物所有者から区が賃料無料で借り受ける。(ただし、共益費相当額を負担する。) ・建物所有者側と区で確認書を取り交わした。 ・施設の開設は平成25年6月初旬を目途とする。	開設準備として主に以下の業務を行った。 ・内装用(施設内壁・天井の一部)間伐材購入(681,450円) (檜原村産杉材60mm×60mm×302m) ・移動式間仕切り(展示情報コーナーと研修室)購入(2,000,000円) ・建物維持管理費(4月分)支出(782,405円) ・条例・規則の整備	6月2日開設 ・管理運営業務受託者 株式会社小学校集英社プロダクション  環境活動団体の活動内容を紹介、展示するとともに、団体の交流を促進する。 ・環境活動登録団体 20団体	29頁	
5	環境経営認証取得費助成	区内の中小企業が環境に配慮した経営に関する認証(エコアクション21、エコステージ、グリーンプリンティング、グリーン経営認証など)を新たに取得した場合に、その経費の一部を助成する。 (環境推進課 温暖化対策推進係)			○	・助成決定件数 6件 786,000円	・助成決定件数 2件 196,000円  ※1 地球環境「7-1 省エネルギー機器・設備の利用拡大」へ533,000円 予算流用した。	予算額【1,000千円】 ・助成件数 10件 1,000,000円	計画外	
6	エコ・アクションポイント導入	環境省が推進している全国型のエコ・アクションポイントに参画。本区の実施する環境事業への参加者にポイントを付与する。 (環境推進課 温暖化対策推進係)  ※エコ・アクションポイント 環境省が推進しているエコ・ポイント事業 区が実施する環境活動に参加したり、企業が指定する商品を購入するとポイントを獲得でき、商品等に交換できる制度。			○	エコ・アクション・ポイントの運用 ・付与実績 239件78,400ポイント	エコ・アクション・ポイントの運用 ・付与実績 651件 162,200ポイント (採番数 738件 170,600ポイント)	予算額【478千円】 エコ・アクション・ポイントの運用 ・付与実績 630件 115,500ポイント (6月28日現在) 76件 13,000ポイント (採番数 86件 14,000ポイント)	計画外	
小計	6事業				6事業					